

研究課題名「心臓外科患者の術前後における心身機能の変化」に関する情報公開

1. 研究の対象

当院で2013年4月1日から2016年7月31日までに心臓外科手術を施行され、術前から理学療法へ紹介された方250例。

2. 研究目的・方法

心臓外科患者の術前後において、効果的な理学療法を行うことが推奨されているが、術前後における心身機能に関する知見は未だ十分ではない。中でも、歩行機能はQOLと強く関連するため重要であるが、歩行機能がかかわる機能障害は未だ十分な検討が成されていない。したがって本研究では、心臓外科患者において、術前後の歩行機能に関わる因子をカルテより後方視的に検討する。

方法はカルテより後方視的に検討を行う。サンプルサイズは同様の先行研究（対象者数200例～300例）を参考とした。データは、年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴、筋力、周径、歩行速度、抑うつと不安、痛みの強度、血液データを術前後において抽出する。さらに医学的情報として、手術出血量、手術時間、術後合併症、在院日数を抽出する。統計解析は、術後歩行速度と各因子の関連について、相関分析および多重回帰分析を行う。加えて、術前歩行機能が、術後合併症および在院日数を予測するか、多重回帰分析を行い検討する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

データは、年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴、筋力、周径、歩行速度、抑うつと不安、痛みの強度、血液データを術前後において抽出する。さらに医学的情報として、手術出血量、手術時間、術後合併症、在院日数を抽出する。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

理学療法士 小林聖典

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

電話番号：052-744-2687 FAX 番号：052-744-2688

e-mail: kobayashi-kiyo@med.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学医学部総務課 電話番号：052-744-1901

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

理学療法士 小林聖典